

1、全体

24年度の樹勢調査から1ヶ月が経ち、天気も良いので午後10月度の桜パトロールに出かけた。上水全体の柵内の草刈がなされ、スッキリとしていた。草が刈られた後にノカンゾウが沢山芽を出していた。貫井橋と茜屋橋の橋からの景観の為の伐採計画かなと思えるケヤキや桑の木に赤いテープが巻かれていた。



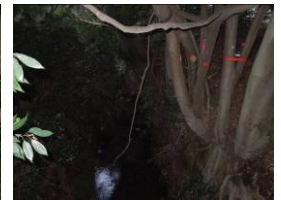
綺麗な柵内



ノカンゾウが生えた柵内



茜屋橋東側上水内



2、桜樹

ナラタケモドキの出来た No,939(ソメイヨシノ)が伐採された。しかし切り株は残ったままである。土ごと撤去でないとナラタケモドキの菌が温存されて近くの木も犯されてしまう。心配だ。



伐採された No.939 の切り株



No,939 に被さっていた桑の木も1本伐採



No,231 の現状 よく倒れずに守っていると感動する



いよいよ弱った根元の空洞

3、緑道・その他



彼岸花も咲き終わり。夕刻、五日市街道沿いの柵に灯りが灯り綺麗だった。